

第2回 医療機器開発支援セミナー

富山県新世紀産業機構は「とやま医薬工連携研究会」の活動を通じ、産学官連携による県内ものづくり企業の医療機器等分野への新規参入や製品開発を支援しております。
今年度当研究会活動の一環として開催する全2回のセミナーの第2回です。

令和元年 **8月30日（金）** 13:30～16:30

【会場】 富山県民会館 702号室（富山市新総曲輪4番18号）

【定員】 20名程度（企業の参加優先）

【受講料】 無料

【申込み切】 8月26日（月）

【プログラム】

13:30～13:35 開会挨拶

13:35～15:05 **「知的財産の基本～中小企業が知っておくべきこと～」**

株式会社AI Samurai（AIサムライ）取締役（弁理士）播磨 里江子氏

（休憩）

15:15～15:45 **「医工連携に取り組むものづくり企業から見る共同開発の留意点～新規参入の開発経験から～」**

東栄化学工業株式会社 取締役 関 康貴氏

15:45～16:00 質疑応答

16:00～16:30 名刺交換、個別相談

※本セミナーの運営は、株式会社日本医工研究所に委託しております。

講師の紹介

株式会社AI Samurai（AIサムライ）
取締役（弁理士） 播磨 里江子氏



【経歴】

大学院在学中に弁理士資格を取得。特許事務所及び企業知財部を経て現職。弁理士として医薬品・医療機器の分野で知財に関する業務を10年以上実施。

【概要】

共同開発の際には、なぜ知的財産を考える必要があるのか、知的財産をどのように活用すると良いのか、実際に特許を申請したり、維持する場合のプロセスや費用感など、知財特許を考えるうえでの基本的なことをご紹介します。

東栄化学工業株式会社

取締役 関 康貴氏



【企業概要】

昭和35年に設立。自動車用ゴム部品、電気機器用ゴム部品、工業用ゴム部品等を製造。平成28年に第三種医療機器製造販売業を取得。

【概要】

群馬県主催のビジネスマッチングをきっかけに、産婦人科分野の医療機器メーカーと共同開発。最近では北里大学と前立腺癌治療用機器を共同開発。共同開発において自社が直面した知的財産に係る問題・課題を踏まえ、医工連携に取り組むものづくり企業が留意すべきポイントをご紹介します。

【主催、お申込み・お問い合わせ先】

（公財）富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター 連携促進課

とやま医薬工連携研究会 田口 まで

〒930-0866 富山市高田529 e-mail : s.taguchi@tonio.or.jp

TEL 076-444-5636

FAX 076-433-4207